

事業番号	239
------	-----

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	街路施設整備事業						担当部	都市建設部		
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系	担当課	道路課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	道路係		
	総合計画 分野別計画	主目的	5 都市基盤		23 道路		1 道路整備を進める				
		副目的									
	予算区分	款	8	項	4	目	2	大	3	中	2
	根拠法令・個別計画	道路法									
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	34.3 %		委託	65.7 %		助成	0 %		
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	国県道整備に併せて、市道を整備することにより、市道の機能回復や交通の利便性・安全性の向上を図る。									
	内容 (手段)	<p>主に国県道整備との接続部の測量設計委託、工事の施行。 職員は、上記の委託、工事の設計積算及び施工管理を行う。</p> <p>○直接経費の内訳 【委託業務内容】 測量、設計等の委託費(2,796千円) 【工事の内容】 街路新設改良附帯工事(市道東名側道南路線等)(1,351千円)</p>									
受益者負担	無										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	13,158	3,870	4,147	16,000	
		正職員	従事者数	人	0.15	0.03	0.02	0.15
			人件費	千円	797	159	106	797
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	13,955	4,029	4,253	16,797	
	対前年比	%		28.8	105.5	394.9		
財源	一般財源	千円	13,955	4,029	4,253	16,797		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	市民の声等による市民からの改善要望の回数	件	目標		0	0	0
実績				0	0	0	
整備箇所数	箇所	目標		5	2	3	
		実績		5	2	2	
		目標					
		実績					
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	市民の声等による市民からの改善要望の回数	回	目標		0	0	0
実績				0	0	0	
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	新名犬バイパス工事(施工主体:愛知県)に伴い、市道の交通体系が大幅に変化する恐れがあったが、愛知県の整備状況に遅延無く対応した結果、市民からの改善要望を受けること無く、市道の機能回復ができた。				
		事業実施における課題等	国県道整備状況により、関連する市道の交通体系が変化することから、事業主体(国・県)との打合せ協議等の場を設ける必要がある。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	事業を縮小・廃止したとき、国県道整備状況により、関連する市道の交通体系の大幅な変化に対応できず、交通安全性及び交通利便性を確保できないため、交通事故等を誘発する恐れがある。				
今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持					
	判定理由	国県道整備状況により、関連する市道の交通体系の大幅な変化に対応し、交通安全性及び交通利便性を確保しなければならないため現状維持と考える。					
	改善案等	国県道の事業主体である国・愛知県と連携を密にし、現場の状況を常に把握することにより、関連する市道の交通安全性及び交通利便性を確保していく。					

二次評価	方向性の判定	判定理由				
	現状維持	一次評価のとおり。				